

科目名	理論と看護実践論 (Nursing Theory and Practice)			科目コード	M204
選択区分	選択	履修時期	1後	単位数(時間)	2単位(30時間)
担当教員	野本 百合子・中西 純子			関連DP	看①②⑤
授業概要	看護理論と研究や実践の関係、個々の看護理論に対する理解を深め、臨床の場に生じている現象や実践を省察、構造化することを通して、看護実践の質向上に向けた看護理論の活用方法について学習する機会を提供する。				
授業目標	1. 看護理論の定義と開発の歴史を説明する。 2. 看護理論を活用する意義と目的、活用による効果を説明する。 3. 看護理論を活用した実践の分析方法を修得する。				

授業内容とスケジュール

回	項目	内 容	担当者
1	理論・看護理論への理解	ガイダンス・理論とは何か 看護理論と看護学の歴史	野本百合子
2		看護理論開発の過程 看護理論とその活用の意義	
3	主要な看護理論の理解	主要な看護理論の概観	中西純子
4			
5	看護理論の理解深化(1)	理論の構造と開発に関わる文献講読(1) －和文献を中心に	野本百合子
6			
7	看護理論の理解深化(2)	理論の構造と開発に関わる文献講読(2) －英文献を中心に	野本百合子
8			
9	看護理論の活用(1)	看護理論への理解深化 －選定した看護理論の紹介	野本百合子 中西純子
10			
11			
12			
13	看護理論の活用(2)	看護理論を用いた事例分析と討議 －選定した理論を用いた個別事例の分析	野本百合子 中西純子
14			
15	まとめ	看護理論を用いた実践を推進するために	野本百合子
成績評価方法		課題レポート50%、プレゼンテーション50%で評価する。	
必携あるいは参考図書・文献		参考図書 筒井真優美編：看護理論家の業績と理論評価、医学書院 アン・マリナー・トメイ他編 都留伸子他訳：看護理論家とその業績、医学書院 正木治恵・酒井郁子：看護理論の活用—看護実践の問題解決のために、医歯薬出版 Afaf Ibrahim Meleis: Theoretical Nursing: Development and Progress, Lippincott Williams & Wilkins, 5 th Ed. Jacqueline Fawcett: Analysis and Evaluation of Nursing Theory, F A Davis Co.	
授業時間外の学習について		授業時間外の学習の進め方について、予習・復習が必要な場合は、準備学習の内容や必要時間等を書く。	
関連科目		看護専門領域全般	
備考			